

ゆめっせフェスタ 2022



6月18日(土)、田川青少年文化ホールで「ゆめっせフェスタ2022」を開催し、約190人が来場しました。第29回目となる今回も、昨年と同様にコロナウイルス感染症の影響で、講演のみの実施となりました。

講師には、産前産後の家族に寄り添う活動を行っている、株式会社アイナロハ代表取締役の渡邊大地さんをお迎えし、「今日から、もっと家族が楽しくなる!だから、家族で話そう」をテーマに講演をして頂きました。実体験を基にしたお話は、理解しやすくまた、説得力のある内容で、多くの人から、気づきや今後の指針が得られたという感想がありました。

◀講師の 渡邊大地さん

参加者の声

- 男性目線の話が聞けて参考になった。パートナーとの意見交換がとても大切だなと感じた。
- 改めて考えさせられる部分が多くあった。
- 日本社会において、家族の優先順位を1位に考えている人が何人いるだろうか?家族を1番に考えるようにしたい。

女性リーダー育成研修会 「知りたい!コロナ禍を乗り越えて生きる力」

令和3年度は、女性リーダー育成研修会を3月11日(金)に開催し9人が参加しました。

今回の研修会は、市男女共同参画審議会会長の井上奈美子さん(福岡県立大学准教授)がインタビュアーとなっており、倉成洋子さん(倉成社会保険労務士事務所所長)に子育てや地域活動、経営者としての日常について、実体験を聞き出しました。

女性がリーダーになるには女性自身の意識改革だけでなく、周りの男性リーダー達の意識も変える必要があります。女性も男性も一緒に男女共同参画について学べるような研修会を考えていきたいと思ひます。



参加者の声

- これからも自分らしく生きていくことを楽しんでいきたいと思った。
- 何もかも自分が引き受けてしまうことは「メンバーの成長のチャンスを奪う」と考え、任せることを意識したい。
- 自分の分身を育てること、がむしゃらに働かないなどできることから始めていきたい。

男性の料理教室

3月23日(水)に、田川市民会館で「男性の料理教室」を開催し、11人が参加しました。



福智町学校給食調理員の三浦俊祐さんを講師に迎え、災害時の調理にも使え、時短にもなるパッククッキングや備蓄食品を使用した料理を作りました。

パッククッキングとは、ポリ袋に食材を入れ、袋のまま鍋で湯せんする調理方法です。参加者全員が貴重な体験をすることができました。

今回は、新型コロナウイルス感染予防対策で、料理の試食はせず、持ち帰っていただきました。今後も予防対策に留意しながら、皆さんが楽しんで料理できるような企画を考えていきます。

メニュー

鯖缶のそぼろ丼、
じゃがいものさっぱり煮など

編集後記

新型コロナウイルス感染症の終息は見通せず、ウィズコロナ時代の新しい生活様式を模索中の今日この頃です。

私たち男女共同参画センターでは、「男女が共に認め合い、互いに支え合い、自分らしく生きる」田川市の実現のために、感染防止対策に万全を期して様々な啓発を行っています。今後とも男女共同参画の推進に、ご協力をお願いします。(大)

編集・発行 田川市男女共同参画センター

〒826-0032 田川市平松町3番36号

電話 0947-85-7134

FAX 0947-44-0888

E-mail: danjo@lg.city.tagawa.fukuoka.jp

H P: <http://www.joho.tagawa.fukuoka.jp/list00794.html>

印刷 (有)川崎印刷

